

初めて降雪に會す

則天武后の陵

十八日、昨夜來始めて雪を降らし、午後二時に至りて歇む。氣温午前は三十六度(華氏以下)午後は三十五度を逆示す。前程坂路多きが故に朝來出發を猶豫せしが午後零時三十分遂に乾州を背にして北方に向ひ、阪路ハシ咸舖ハシを経て陵山リンに到れば、其の右側に則天武后の陵(乾陵)あり。

征蹄踏雪出乾州 點々梨花撲大裘

滿目山河同一望 不知何處覓荒坵

更に北方に進む約一里、山頂に達し、此より下傾斜、十八里舖(人家約十五戸)を過ぎて楊玉ヤン穴ヤン居家約三十戸(穴居者多し)に出で、西北約一里、上昇山頂に達し、再び緩傾斜を以て監軍鎮チエンチユインチエンの寒村に入れり。行程約七里、此間道路概ね凹道、殊に陵山楊玉の北に際しては、側壁斷絶最高約二十米突の處ありき。

地形は乾州の北門外は直に武陵山ウリンに斜交し、之を越ゆれば、即ち無水の涇河チン又直交し、其れより以北楊玉に到る迄、四面皆山、一の大窪地を成して、一見平坦なるに似たるも、處々斷絶地を有せり、楊玉より一臺地を横りて、始めて平坦開濶なり。

十九日、昨、乾州に始めて降雪に接し、今、監軍鎮を發せんとして天氣清朗なるに拘